

は し が き

本研究所は、文部科学省所轄の研究機関として、初等中等教育から高等教育、生涯学習、文教施設までの各般にわたり、新たな施策の立案に示唆を与える先行的な調査研究やこれまでに行われてきた個別の施策の検証を行い、教育政策に寄与することを目指している。

教育改革は引き続き、内閣の最重要課題の一つとしての取組が進められているところであり、こうした改革が実効あるものとして適切に進められるために、関連する調査研究の充実がますます重要となっている。

本研究所においては、教育政策の動向等を踏まえた総合的な調査研究を進めるとともに、個々の所員がそれぞれの問題意識にしたがった研究も実施している。研究所が基礎的な研究の力量を身につけるためには、双方の研究活動が不可欠である。

この紀要は、研究所としての調査研究の成果と個々の所員による研究の成果をとりまとめて公表することにより、我が国の教育研究の発展に寄与することを目的とするものである。今回の紀要では、本研究所が国際チューニング・アカデミーの依頼を受けて、平成27年度より、日本のチューニング情報拠点としての役割を引き受けることを踏まえ、「チューニングによる大学教育のグローバル質保証」を特集とするとともに、このほかに所内外の研究者の研究成果を収録した。

関係各位の忌憚のない御批評を賜りたい。

平成27年3月

国立教育政策研究所長

大 槻 達 也